

平成30年度 竹原市子ども・子育て会議 議事録

平成30年6月28日（木）

18時30分～20時00分

竹原市民館3階第8・9会議室

【会議次第】

1 開 会

2 協議事項

(1) 会長・副会長の選出について

(2) 竹原市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況及び確保方策について

(3) 竹原地区における認定こども園整備計画について

(4) 次期竹原市子ども・子育て支援事業計画の策定について

(5) その他

3 閉 会

18:30 開会（欠席 鴨宮委員）

協議事項1 会長・副会長の選出について

事務局案により、会長 中坪史典委員，副会長 柄崎 佳之委員に決定する。

協議事項2 竹原市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況及び確保方策について

事務局 資料1「平成29年度竹原市子ども・子育て支援事業計画確保方策の進捗状況について」及び資料2「平成29年度竹原市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について」を説明する。

会 長 ただ今、説明がありました事項について、何か質問はございませんか。

A委員 資料1の11ページのところで、急に平成25年度から26年度以降、数が減っているんですが、何か考察があれば教えてください。

事務局 平成24年、25年の竹原中学校区が、大きく減少しているかと思いますが、竹原中学校区において幼稚園で一時預かり事業をやっていた施設が1施設ございます。そちらがこども園に移行しまして、保育の利用の方も増えてきたというところで、園児の一時預かりが少なくなってきたものと考えております。

会 長 他にご質問、ご意見はいかがでしょうか。
ないようですので、次に協議事項3 竹原地区における認定こども園整備計画について事務局から説明をお願いします。

協議事項3 竹原地区における認定こども園整備計画について

事務局 資料3「(仮称)竹原市立たけはら認定こども園整備計画について」を説明する。

会 長 ただ今の説明につきまして、何か質問はございませんか。

B委員 建物の構造に関して、計画では平屋とか2階建てとか、これはどのようになっていますか。

事務局 今は平屋建てを主にしているんですが、一部2階建てもあるという形をお願いをしています。その部分が設計でどのようになっているかわからないんですけど、面積の部分がありますので、この案が出たときに子育て支援室を1階にするのか2階にするのか、というところもありまして、一部2階建てもありえるという形で考えております。

B委員 敷地面積はどれくらいですか。その敷地面積に対する建物の大きさなど、わかれば教えてください。

事務局 約3200㎡です。建物の方はまだ設計段階なので難しいんですが、予定としては1200㎡くらいです。

B委員 もう1点すいません。31年度から工事着手という工程表を書かれてますけど、工期の内容、施工工期をどのように考えておられますか。

事務局 平成30年度末頃から工事に着手したいなと考えており、工事の期間としては、10か月程度を考えております。

会 長 よろしいでしょうか。ありがとうございました。ほかにいかがでしょうか。

A委員 前回、他の委員がハザード対策というか、震災等に避難所になるような意見を言われ、いい意見だと拝聴したんですけど、そういう意味では、あそこは浸かるような所ではないんですか。

事務局 大雨が降った時に、海拔何mか覚えていないんですが、そんなに高くはない状況です。地元の近隣、自治会からも、防災拠点という意見がでていますが、今回の認定こども園を建築するという事で、その対応については総務課の災害対策の担当と連携をとって、地元の防災に対しての意見を反映されるように、話をしております。それもワークショップの中で意見もでてきていますので、それに対して第2回でみなさんに返していくという形になると思います。できれば、こども園のところに備蓄できる倉庫を設置したいという考えもあります。さらに、マンホールトイレも検討材料に入っておりますので、そういった形で防災の部分

は考えていきたいと思います。

会 長 その他、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

はい、ありがとうございました。では続きまして、協議事項4「次期竹原市子ども・子育て支援事業の計画について」事務局から説明をお願いします。

協議事項4 次期竹原市子ども・子育て支援事業計画の策定について

事務局 口頭で、次期子ども・子育て支援事業計画の策定について説明する。

C委員 すいません、こちらから申し訳ないんですけど、次期策定についてはこれから定まっていくと思います。竹原市の子ども・子育て計画も非常に大切だと思うんですけど、近隣の地域、東広島市のような待機児童が発生しているところなど、地域での合わせた計画、調整した計画も必要になってくるかと思うので、次期計画についてはそこも合わせて調整していただくような形で策定いただければと思います。

事務局 現在、竹原市では待機児童はいない状態ですが、近隣市町との連携も今後、大事になってくると思いますので、頂いた意見を合わせて協議して検討してまいりたいと思います。

会 長 ありがとうございました。ほかにごありますか。

A委員 関係ない問題かもしれませんが、教育長さんがおられるので、先日の大阪の震災で学校の塀が倒れました。竹原市もニュースで見直さなければいけない学校の塀があったと聞きましたが、それに対してどのような方法を講じられるのか、教えていただきたい。

教育長 地震があった当日、学校の塀について職員に目視させまして、その時点でブロック塀がある箇所が3つありました。それを市長部局の技術の専門職員にみてもらって、3つのうちの1つが、新聞報道をいただきましたけども、荘野小学校の建物です。これも前回新聞報道していただきましたけれども、近々には撤去することとしております。正式には2.7mを超えるものが現在の法に触れるんですけど、これが現在の建築基準法以前の、昭和20年代にすでにあったものが残っていたという、それが今の法に照らしてみると違反しているものです。いずれにしても、子どもの安全第一ということで、近々には撤去して、撤去した部分についてはフェンスなどでやり替えるという対応をしております。みなさんにご心配頂いているんですけど、現時点ではそこは数十m、児童の通学路になっているんですけど、そこは避けて通るように指導を徹底することで、安全を確保するようにしています。

会 長 よろしいでしょうか。他にいかがでしょうか。

はい。では、協議事項5「その他」について、何か、あるいは事務局から説明をお願いします。

協議事項5 その他

事務局 資料4「児童館の移転について」を説明する。

会 長 ありがとうございます。ただいまの説明についてご質問等、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。その他、何かございますか。

C委員 すみません、地域でもありますので、荘野小学校のブロックについては、心配していたところ、A委員がさきほど質問していただき、ありがとうございました。もう1点、これは要望に近い形になるかと思うんですけど、竹原市でニュースになったことで、停電で業務がストップしたということがあったかと思います。今回の件は中国電力さんの不都合ということがあったんですけど、災害が起きた場合は市が旗を振って、ボランティアなり、災害メンバーなりの調整をするということが中心になってくると思いますので、子どもたちの安心・安全を守るためにも、急なライフラインでもありますし、一番停電してはいけないところだと思うので、しっかりしていただくようお願いしたいと思います。

会 長 ありがとうございます。その他は。

D委員 新しい認定こども園を作られるようなんですが、定員数とか人数とか、3つを一緒にするとおっしゃったんですが、どのくらいの規模なのかちょっと把握しにくいので、定員数何名、教師数何名とか、わかりましたら教えてください。

事務局 基本計画で定員は120名程度と掲げております。現在、実数がでてきておりますので、そういう部分を含めて今後、検討していきたいと考えております。

会 長 他はよろしいですか。

それでは、これまでのみなさまの意見につきまして、簡単に私の方で整理させていただきます。

まず協議事項2につきまして、一時預かり事業の一部、数の減少に関する質問があり、事務局から回答いただきました。それから協議事項3につきまして、建物と構造上の詳しい情報、敷地面積、施工工期等に関するご質問があり、事務局からご回答いただいております。それから先ほど定員数のことも質問がありました。そして、災害時の避難所としてのハザード対策に関するご質問があり、ご回答いただきました。それから協議事項4につきましては、東広島市等近隣地域との合わせた計画の必要性に関する要望が出されました。また、合わせて、昨日の大阪の震災のことを踏まえて、竹原地区の学校の塀に関する詳しい情報を知りたいというご質問があり、教育長からご回答いただきました。その他と致しまして、

停電等のライフラインの整備に関する要望を頂きました。私の方で把握しているのはそういったところかと思えます。よろしいでしょうか。

それでは、本日の協議はこれで終了致します。皆様方のご協力に感謝申し上げます。事務局にお返しいたします。

事務局 ありがとうございます。以上をもちまして、本日の竹原市子ども・子育て会議を閉会いたします。長時間にわたるご審議、ありがとうございました。お気をつけてお帰りください。

以上